

うた耳メディカル

専門医にQ&A方式で答えていただくコーナー

質問募集中!

このコーナーでは身体についての疑問や悩み、健康についての質問などを募集しています。小児科、内科、歯科、皮膚科、消化器科など、専門の先生がお答えします。はがきに住所・氏名(ペンネーム併記可)・年齢・電話番号・質問内容を明記の上、下記までお送り下さい。

〒680・8688 鳥取市富安2丁目137
新日本海新聞社うさぎの耳編集室
「うさみみメディカル」係まで

Q

10カ月の子どもが鉄欠乏性貧血といわれました。鉄分が不足すると成長過程で何か問題がありますか？

A

鉄欠乏状態が長く続くと成長、発達、知能の発達にも影響が出てきます。診断がついたら早めに治療しましょう。

鉄欠乏性貧血は生後6カ月から2歳くらいまでの間に多く見られる貧血です。この時期は急に体が成長するため鉄の必要量が増すと、離乳食がうまく進んでいない場合に摂取不足になるため生じやすいといわれています。症状は、顔色が青白い、疲れやすい、元気がないなどのほか、感染症にかかりやす

かったり、つめがもろくなって変形したり口角炎や口内炎がでてくることもあります。症状が進行すると心臓に負担がふかたり、成長、発達、特に知能の発達に影響することもあります。発達遅延の程度はごく軽度という報告もありますが、鉄



欠乏状態が長期にわたると改善しないため、放置しないことが大切です。また、普段から偏食を避け、鉄分を多く含む食品や鉄の吸収をよくする食品の摂取を心がけましょう。鉄分を多く含む食品はレバー、赤身の肉や魚、しらす干し、シジミ、大豆、ほうれん草、のり、ひじきなどで、一緒にビタミンCを多く含む果物や野菜をとることで効率がよくなります。食べ物だけで改善しない場合は飲み薬(鉄剤)が必要で、治療には3カ月くらいかかります。貧血の症状が現れにくいこともあり、診断には血液検査が必要です。気になる場合には早めに受診してください。

石井内科小児科クリニック 副院長(小児科担当)
石井 祥子さん

内科・消化器科・小児科・アレルギー科



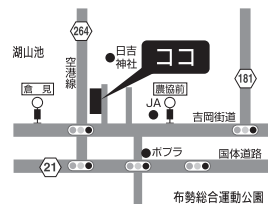
石井内科小児科クリニック

所在地/鳥取市布勢 332-4

☎0857-31-1141

URL / <http://www.ishiiclinic.net/>

診療時間	月	火	水	木	金	土
8:30~12:00	●	●	●	●	●	●
15:00~18:00	●	●	△	△	●	△



■ 休診日/日曜、祝祭日、水・土午後

月・木曜/大腸内視鏡検査 14:00~15:00 火曜/乳幼児健診 14:00~15:00 (予約制)

夏季休業のお知らせ

8月14日(木)から16日(土)まで夏季休業とさせていただきます。ご迷惑をおかけいたしますが宜しくお願い致します